

あんどうりすの防災四季だより

第57回 放送日：2020.5.3（日）

パーソナリティー：あんどうりす

テーマ：換気の話



「命を守る」という大切なことに役立つのは、
アウトドアのスキル。

阪神大震災を体験した「あんどうりす」さんが、
防災・減災の方法を楽しく導きます。

室内の換気を忘れずに！

感染症拡大期の災害発生に

密閉を避けよう





今週は皆さんと「換気」について考えたいと思います。

「換気」

皆さんは、意識されていますでしょうか？

地震災害があった場合、例えばマンションだと、

トイレは配管が壊れることがあるから、
災害用トイレを設置しようという話をしましたね。

(第34回ヴィーガーデン2 <https://bit.ly/3bRP5Cn>)

その際、換気の話をしていませんでしたが、
もしこの新型コロナウイルス感染拡大期に災害
が起こった場合には、

災害用トイレを設置するだけでなく
「換気」という事も意識して欲しいと思うのです。



感染源はここだった

過去にSARS(重症急性呼吸器症候群)(※)の
集団感染が、
香港のマンションで起きた事例があります。

設備が古く、配管が壊れるなどの整備不良
があって、
そこから汚物などが漏れたりしていました。

SARSも空気感染ではなく、接触や飛沫感染
なのですが、
その状況があって、SARS集団感染に広がっ
たという事です。



(※)

SARS 国立感染症研究所

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/kansennohanashi/414-sars-intro.html>

WHOによる報告 国立感染症研究所

<http://idsc.nih.gov/disease/sars/update33.html>

香港・淘大花園(アモイガーデン)におけるSARSの流行

滋賀県立大学人間看護学部

<http://usprepo.office.usp.ac.jp/dspace/bitstream/11355/34/1/JHNS%20002%20097.pdf>



災害時に、なぜ換気が必要か？

トイレや下水の配管が壊れたり、ヒビが入っていたりすると、

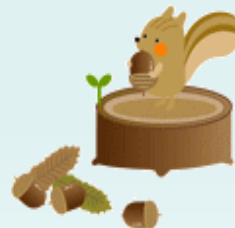
そこから感染症が拡大する可能性があります。

災害時は、
意外と換気を意識していません。

配水管が壊れていることを想定して、

ウイルスが含まれた可能性のある空気を溜めないように、

換気を行っていただければと思います。



日頃から換気を意識しよう

新型コロナウイルスの感染拡大防止のための、

厚生労働省の
「3つの密を避けるための手引き」(※1)を
ご覧になりましたでしょうか？

2ページ目に、

密閉にならないように。
換気が大事ですよ。

という事がたくさん書かれています。

(※1)3つの密を避けましょう 厚生労働省
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html#kokumin





地震災害が起きた時に
雨がたくさん降っていたり、
風が強く吹いてきたなどが重なって、
窓を開けられないという事があります。

それでも、
日常に使える方法を知っていれば、換気を
することができます。

ぜひ日頃から換気を意識しておいていただ
ければと思っています。



クーラーは換気しない

災害時に雨が降っていたりして、
窓を開けて換気ができないと、

これからの季節にはクーラーをつけよう
と思う方もいらっしゃるでしょう。

けれども、
クーラー、特に家庭用のエアコンは、

空気を循環させるだけなので、
換気にはなっていません





そもそも換気とは、

汚れた空気を外へ出して、
新しい空気を入れる事。

空気が外から入ってきたとしても、
中の空気を外に出すことはしていない
ので、

クーラーは、換気ではないんですね。



空気清浄機の効果は不明

空気清浄機は、
汚れた空気を取り込んで、きれいな空気
を出します。

ところが、

通過する空気量が、換気しなければな
らない量に比べて少ないので

新型コロナウイルス対策の効果は不明
です。と、

3つの密を避けるための手引き(※1*)に
書かれています。

(※1*)3密を避けるための手引き！ 出典:首相官邸HPより
<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/000622211.pdf>



効果的な換気

エアコンや空気清浄機ではなく、

換気扇を使う。
開けられる窓は開ける。

という事をしてほしいのです。

すべての窓を開けるという手もありますが、
窓を開ける時のポイントとして

対角線上にある窓を開ける。

近くの窓どうしを開けるより、
対角線上の遠く離れた窓を開ける。

これらの方法が、
風が良く通り、効果的ということです。



そのほか、
風を取り込む窓を小さめに開けておいて、
排出側の窓を大きく開けた方が、
風は通りやすいです。

風が強い日に試していただくと分かりやすいですよ。
小さく開けた窓から、外の空気が勢いよく
入ってきます。

ダイキン(ダイキン工業株式会社)(※2)のホーム
ページに、

「上手な換気の方法」
というページがあります。

図も載っていてとても分かり易いので、
参考になさってください。

(※2)ダイキン工業株式会社 上手な換気の方法
<https://www.daikin.co.jp/air/life/ventilation/>



窓が無い部屋の換気

●24時間換気システムがある

建築基準法の改定により、
2003年7月以降に建てられた建物には、

24時間換気システム(※3)が備わって
います。

そのスイッチが入っていたら、
換気は行われています。





換気が行われていると、

家の中が少し寒くなってくる気がする。
花粉の時期だから、換気をしたくない。

などの理由で、

換気システムのスイッチを切っているお
宅もあるかと思いますが、

換気は重要です。

窓を開けられないときには、
24時間換気システムのスイッチを入れて
みてください。

災害後では、電気があればの話ですが。
(*_*;



●24時間換気システムが無い

24時間換気システムがついていない、
窓が無いお部屋では、

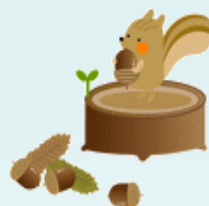
換気扇や扇風機を使って換気をするように。
という風に言われています。

扇風機で部屋の中の空気を動かし、
外に出ていくようにして、

それを換気扇などで吸い込み排出するという、

風の流れを作ります。

そうしていただくと空気は動きますので、
換気になります。





換気扇だけを作動させているということも
ありますが、

扇風機を上手に使う事で
うまく空気の流れを作ることのできるの
です。

覚えておいていただければと思います。





春はよく、強い風が吹いたりします。

風速1mの風で体感温度が1度下がるという
お話をしました。

(第4回「風」の話 <https://bit.ly/35jZi87>)

換気をしていると空気が流れているので、
やっぱり肌寒く感じますね。

頑張って換気を行っている時に、家の中な
のに寒いなーと思ったら、

風を防ぐ格好、衣服などを身に着けてみてく
ださい。



密閉を作らないという対策で、
これから行く先々で窓が開いていると思われ
れます。

その際には、
風を防ぐ格好が役に立ちますので、
用意していただければと思います。

普段から
換気の対策が行われていると、

災害時にも当然使えますし、
忘れず換気を意識できるかと思います。

新型コロナウイルス対策で重要な

「換気」

覚えておいてください。



(TEXT/はしも)